

久山年神社報 第十三号 たよしの杜



宮司 本田孝裕

『上と下、左と右』

私たち神職は参拝者と神様の『仲取り持ち』という職業柄、常に神様に対して失礼の無いような所作で動きます。この作法を総称して祭式(さいしき)と言います。

神様に向かって右側に座るが、左側に座るか、正面に座るかの位置によって最初に動かしだす足が違ってきますし、クルツと回ってお辞儀をする際にも回転の方向が違います。

簡単に言いますと、神社の中心に一本の線があると思ってください。その線を境に右側が上位、左側が下位になります。また前後の上下は、当然ですが神様に近い方が上位で遠い方が下位になります。したがって神様には失礼の無いよう、下から上へ、下位から上位への動きが基本となります。

例えば神職が正面に向かって左側に座っていた

場合、最初に動かす足は下位である右足から、右側に座っていた場合はその逆で左足から、という事になります。



久山年神社の神殿

新米神職の場合、最初は頭で考えないとこの所作が出来ずにギクシャクした動きになりがちですが、十年以上の中堅神職になると体が自然とその場に應じた所作で動かせるようになります。美しい動きで祭典もスムーズに奉仕できるようにします。

美しい所作で動く神職の背中を見せる事は、それだけで一番の教化(氏子

を教え導くこと)になる。しかし「慣れ」と「古い」は怖いもので、一人

で奉仕している神社では誰も注意してくれる人がいないのと、また加齢による足腰や筋力の衰

えも加わり、少しずつこの所作が崩れていくのです。そのため私たち神職は二〜三年に一度ですが、祭式研修会を受けて基本動作の確認や模擬祭典を行い、所作のチェックを行います。

余談ですが、昔の官職で右大臣と左大臣という役職がありますが、天皇を正面に見て右に居るのが左大臣、左に居るのが右大臣になります。右なのに左大臣？ 左なのに右大臣？ と思われたことでしょうか。

実は神社や御所の左と右は、神様や天皇から見た場合の左と右なのです。ですから神様側から見て左側(私たちから見たら右側)が左大臣、神様側から見て右側(私たちから見たら左側)が右大臣、となる訳です。

ちなみに前述のとおり、正面に向かって右側が上位になりますから、左大臣が右大臣より偉い役職という事になります。

一般の方からすればこの上下左右の作法は非常に判りづらいたと思いますが、知識として知っておくと、目上の人に席を勧める際などに上座や下座の位置を理解しやすくなりますから、頭の片隅にでも入れておいて頂くと日常生活の中で役に立つと思います。

久山年神社の幸先詣 (さいさきもうで)

令和4年の初詣も昨年に続き、三密を避けるため分散でのお参りを
おススメしています。

※ 令和3年12月13日から幸先詣として破魔矢など縁起物の頒布をしています。

※ 1月31日までが初詣です。正月3が日にこだわらず、混みあう日を選んで
ごゆっくりお参りください。

【年末年始の予定】

除夜祭 12月31日 午後11時30分 / 歳旦祭 1月1日 午前0時30分

※参列は自由です

【授与品頒布時間】

12月13日～12月31日 午前9時～午後5時 (社務所受付)

12月31日 午後11時30分～1月1日 午前3時 (境内仮設テント)

1月1日 午前8時～午後5時 (境内仮設テント)

1月2日 午前8時～午後5時 (境内仮設テント)

1月3日 午前8時～午後4時 (境内仮設テント)

令和4年 参賀早見表

参賀名	性別	年齢	生まれ年
厄入	男性	数え年41歳 (満40歳になる年)	昭和57年生まれ (いぬ)
	女性	数え年33歳 (満32歳になる年)	平成2年生まれ (うま)
厄明 (厄晴)	男性	数え年42歳 (満41歳になる年)	昭和56年生まれ (とり)
	女性	数え年34歳 (満33歳になる年)	平成元年生まれ (へび)
その他の大厄	男性	数え年25歳 (満24歳になる年)	平成10年生まれ (とら)
	女性	数え年19歳 (満18歳になる年)	平成16年生まれ (さる)
還暦	男女とも	数え年61歳 (満60歳になる年)	昭和37年生まれ (とら)
古稀	男女とも	数え年70歳 (満69歳になる年)	昭和28年生まれ (へび)
喜寿	男女とも	数え年77歳 (満76歳になる年)	昭和21年生まれ (いぬ)
傘寿	男女とも	数え年80歳 (満79歳になる年)	昭和18年生まれ (ひつじ)
米寿	男女とも	数え年88歳 (満87歳になる年)	昭和10年生まれ (いのしし)
七五三	女兒	数え年7歳 (満6歳になる年)	平成28年生まれ (さる)
	男児	数え年5歳 (満4歳になる年)	平成30年生まれ (いぬ)
	男女とも	数え年3歳 (満2歳になる年)	令和2年生まれ (ねずみ)

お祓いは随時受け付けています。詳しくは神社へお問い合わせください。

今年の例大祭も恙なく 斎行致しました。

10月10日、今年の例大祭（久山くんち）を恙なくご奉仕いたしました。

昨年に続き、新型コロナウイルス感染拡大のため奉納芸能等の催しは中止とし、神事のみ例大祭になってしまいましたが、役員・総代揃って日頃の感謝の誠を捧げました。来年は通常どおりのお祭りが出来るよう祈りたいと思います。



例大祭に際し御奉納を頂戴いたしましたので、ご紹介いたします。ご厚情に感謝申し上げます。

【金一封】 若葉町市橋晃様・青葉台中村修一様
【奉献酒】 成就院様

また例大祭神事に引き続き、子供書道展の表彰式も執り行いました。受賞おめでとうございました。

【長崎県神社庁奨励賞】 真津山小二年 水田えなさん
【久山年神社 宮司賞】 真津山小五年 松永夏梅さん
【久山年神社 奉賛会長賞】 西諫早中三年 山下明莉さん



長崎新聞の別冊付録
『とととってmotto!』
に紹介されました。

10月22日(金)に長崎新聞の別冊付録
「とととってmotto!」に紹介さ
れました。

秋の紅葉スポットの紹介でしたが、現
在頒布中の御朱印なども紹介頂き、
おかげさまで参拝者も増えました。

秋の幻想的な風景を堪能! 紅葉スポット3選

秋の足れと共に気になるのが、紅葉情報。今回は行楽、散歩に最適なスポットを3カ所ピックアップしました。赤、黄、緑に彩られた美しい風景に出会えます。

かわいい御朱印が人気! 境内を期間限定ライトアップ

例年11月中旬から下旬にかけて見頃を迎える境内の紅葉を背景にライトアップ。夜間の御朱印も人気。美しい風景が、秋の紅葉や御朱印の雰囲気に合わせて、御朱印が和紙製で高級な紙を使用。通常の御朱印とは異なる。境内から久山城公園につながる。御朱印に繋がるのもお楽しみ。

久山年神社

久山年神社の御朱印は、境内の紅葉を背景にライトアップ。美しい風景が、秋の紅葉や御朱印の雰囲気に合わせて、御朱印が和紙製で高級な紙を使用。通常の御朱印とは異なる。境内から久山城公園につながる。御朱印に繋がるのもお楽しみ。

今年も夜間ライトアップ
いたします。

今年も紅葉の季節になりました。
境内の紅葉は、毎年11月下旬に見頃を迎えます。今年も夜間ライトアップを致します。ぜひ幻想的な夜の久山年神社にもお越し下さい。



期間は11月15日から12月15日までの予定です。(紅葉の色つき具合で日にちを変更する場合があります)

七五三は年内いっぱい
受け付けております。

11月15日は七五三です。
例年15日前後の土日は七五三のお祓いが集中しますが、コロナの影響もあり、出来るだけ分散での参拝をお勧めしています。

年内いっぱい七五三の受付をいたしますので、どうぞ11月の土日にならず12月になつてからお越し下さい。



編集
後記

早いもので今年も残り一ヶ月余りになりました。今年も『たよしの杜』をお読み頂きありがとうございました。来年もよろしくお願ひ致します。

コロナもだいぶ落ち着いてきました。来年こそはマスク無しの普通の生活が送れるようになることを祈りたいと思います。

